

# ImageCenter™ LE

## 「ActiveImage Protector™」用バックアップイメージファイル一元管理ツール

### ImageCenter™ LEとは

ImageCenter™ LEは、バックアップソリューション「ActiveImage Protector™」のイメージファイルをリモートで一元管理できるツールです。ActiveImage Protector™には、ポストバックアッププロセス機能として、イメージファイルの結合（コンソリデーション）やレプリケーション、BootCheck™（起動テスト）が装備されています。しかし、バックアップを実行するマシン上でこれらの処理もおこなうと、負荷が大きくなります。ImageCenter™ LEを使えば、ActiveImage Protector™とは別のサーバーで、結合やレプリケーションの処理をスケジュール実行したり、検証、起動確認をおこなうことができます。これにより、バックアップ元の負荷を大幅に軽減することができます。

### ImageCenter™ LE の特長

- ActiveImage Protector™のイメージファイルを統合的に管理できます。
- バックアップをおこなっているマシンに負荷をかけずに、結合（コンソリデーション）やレプリケーション、BootCheck™（起動テスト）をスムーズに実行できます。
- スケジュールを設定して実行できます。即時、時間指定（週/月単位）、増分ファイル数などを設定可能です。
- レプリケーション先は、ローカルストレージ、ネットワーク共有フォルダー、FTP、FTPS、SFTP、WebDAV、Amazon S3（その互換ストレージであるCloudianなどを含む）、Azure Storage、OneDrive、Google DriveやDropboxから選択可能です。
- レプリケーションタスクの一時停止/再開ができます。これにより、優先したい作業がある場合には、長い時間のかかるレプリケーションタスクを一時停止して、ネットワークトラフィックを軽減できます。
- ImageCenter™ LEに含まれるBootCheck™は、ローカルのHyper-Vや他のHyper-Vホストを使って、バックアップイメージが確実に起動できる状態であることを即座にテストする機能です。イメージファイルから直接起動しますので、低リソースかつ短時間で起動確認を完了でき、非常に便利です。
- フォルダー単位でイメージファイルを取り扱えますので、タスク設定の対象にするイメージファイルの指定が簡単です。
- ActiveImage Protector™のエージェントレス・バックアップ機能である「HyperAgent™」で作成されたイメージファイルにも対応しています。

### メイン画面

#### • エージェントリスト:

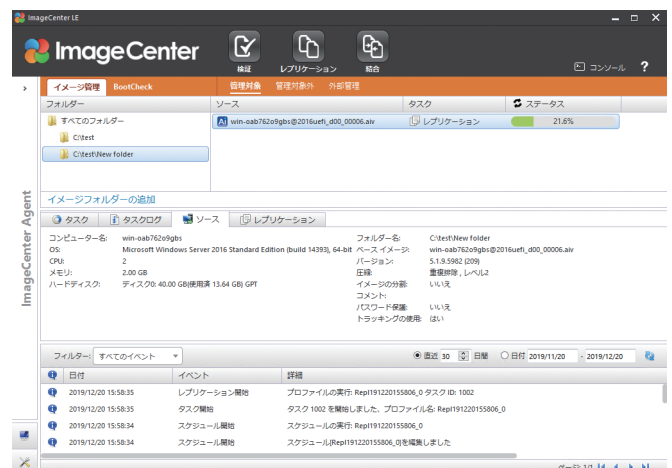
コンソールから、接続しているエージェントおよび接続可能なエージェントのリストを表示。

#### • イメージリスト:

接続しているエージェントが管理しているイメージのリストを表示。

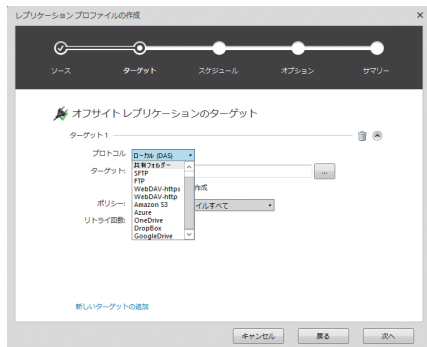
#### • ダッシュボード:

イメージリストで選択しているイメージのステータスやログなどの各種情報を表示。



## 画面例

### レプリケーションプロファイルの作成ウィザード



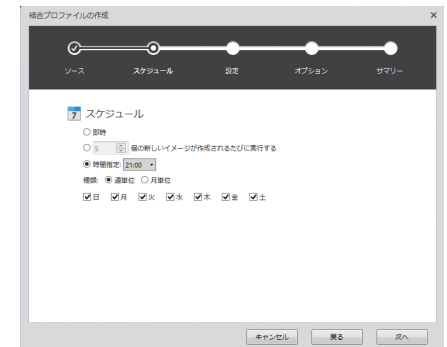
レプリケーション先(ローカルストレージ、ネットワーク共有フォルダー、FTP、FTPS、SFTP、WebDAV、Amazon S3[その互換ストレージであるCloudianなどを含む]、AzureStorage、OneDrive、Google DriveやDropbox)を選択可能です。

### BootCheck™プロファイルの作成ウィザード



ローカルのHyper-Vや他のHyper-Vホストを使って、バックアップイメージが確実に起動できる状態であることを即座にテストできます。

### 結合プロファイルの作成ウィザード



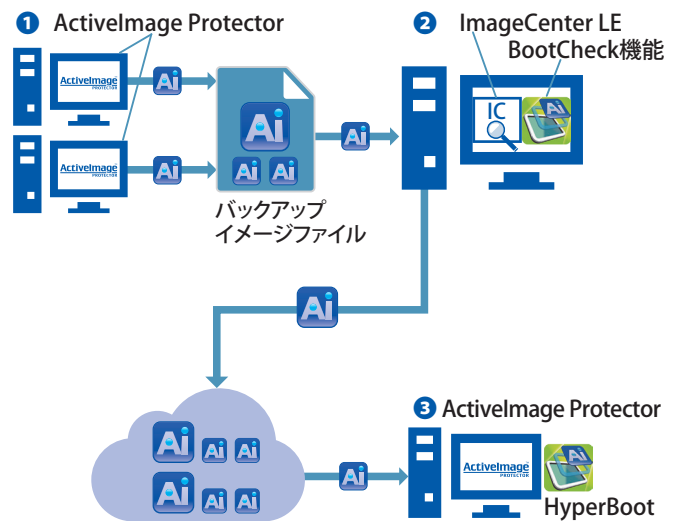
コンソリデーション(結合)のスケジュールを設定できます。

## ImageCenter™ LE 構築例

### ローカルでのバックアップ – 遠隔地へのレプリケーション ~物理環境の場合~

- 1 複数のマシンにインストールしたActiveImage Protector™でバックアップを取得し、ローカルストレージに保存します。
- 2 別のサーバーでImageCenter™ LEを使って、コンソリデーションをしたり、ネットワークストレージ、クラウドストレージへレプリケーションをおこないます。これらの作業は、バックアップ元に負荷をかけることなく、また、スケジュール設定をすることで自動的におこなうことができます。さらに、ImageCenter™ LE内のBootCheck™機能を使うことで、バックアップファイルが正常に起動するかどうかまで、復元なしで確認できます。
- 3 クラウドストレージに保存したバックアップイメージファイルを遠隔地に転送して復元したり、HyperBoot™(※)で直接起動したりすることができます。これにより、災害対策もおこなえます。

※HyperBoot™とは、バックアップイメージファイルを直接仮想マシンとして起動することができる、アクティファイが開発したツールです。



ImageCenter™ LEは、ActiveImage Protector™のユーザー様に、無償で提供いたします。



株式会社 アクティファイ 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8番 NCO神田紺屋町  
TEL: 03-5256-0877 FAX: 03-5256-0878 <https://www.actiPHY.com> [sales@actiPHY.com](mailto:sales@actiPHY.com)